

GRIPS2013

政策分析のためのミクロ経済学 II (EC02030J)

定期試験 (時間 : 90 分)

問 1 【独占企業の利潤最大化】

ある財について考えます。この財は、消費者はたくさんいますが、生産者側は独占状態です。

この財の需要曲線と限界費用曲線が図 1 に描かれています。価格を p 、数量を q としたときに、まず需要曲線の式は、 p が $0 \leq p \leq 5$ の範囲では $q=5-p$ であり、 $p > 5$ の場合には $q=0$ であるとしします。また限界費用は、生産量について一定の 2 であるとしします。

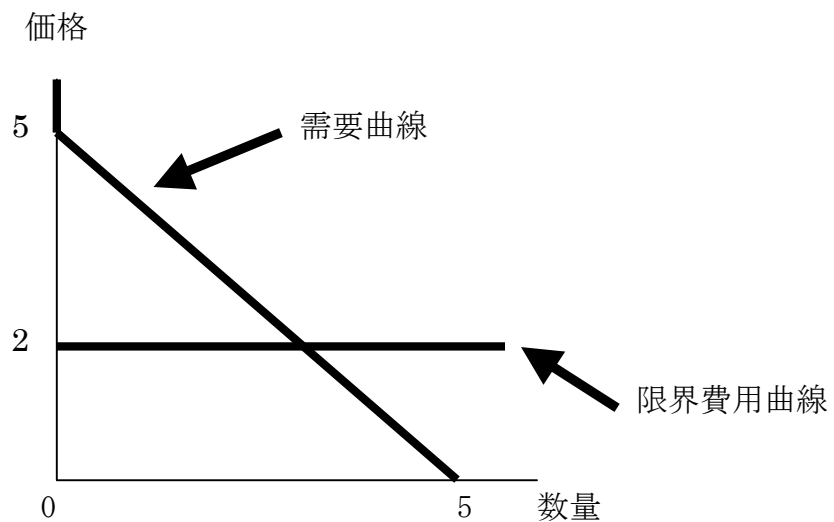


図 1

(1) この市場において、利潤を最大化する独占企業はどのような価格を付けるのでしょうか。計算により求めなさい。なお、解答用紙には、独占企業の最大化問題の式と導関数を求める計算式を書くこと (計算式がなく図解等による解答の場合には減点します)。

(2) このとき発生する死荷重はどの程度の大きさでしょうか。求めなさい。

問2【情報の非対称】

(1) モラルハザードとはどのような現象のことでしょうか。また、その問題を軽減するために、当事者には何ができるのでしょうか。具体例を挙げて説明しなさい。

(2) 逆淘汰（アドバースセクション）とはどのような現象のことでしょうか。また、その問題を軽減するために、政府には何ができるのでしょうか。具体例を挙げて説明しなさい。

問3【ゲーム理論とナッシュ均衡】

(1) 講義で扱ったような司法取引がある状況を考えます。囚人のジレンマとはどのような状態でしょうか。ゲームの戦略型表現を描いて説明し、このゲームのナッシュ均衡を求めなさい。

(2) 生産者側が複占状態の同質財の企業間競争について考えます。両企業の限界費用が同一のとき、価格競争の場合には、ナッシュ均衡における超過利潤がゼロであるのに対して、数量競争の場合には、各企業は正の超過利潤を得ることを講義では説明しました。競争の行われ方によって、なぜこのような違いが生まれるのかを説明しなさい。

問4【市場の失敗と規制】

ある地方自治体において、飲食店の座席数のちょうど半分を禁煙席としなければならないとする条例が制定されたとしましょう。これはどのような種類の市場の失敗に対処するために定められた規制だと言えるでしょうか。説明しなさい。

また、この規制の問題点を指摘し、より適切な規制の方法はないかを考えて、対案を提示しなさい。

問5【課税】

現在、わが国では消費税の増税が検討されています。仮に2012年8月10日に国会で成立した消費税増税法案通りになるとすると、2014年4月1日に消費税が5%から8%に、また2015年10月1日には消費税8%から10%へと、二段階で引き上げられることとなります。

いま住宅の購入を考えているAさんが、消費税増税の前に家を駆け込みで購入するか、それとも増税後に買うのかを検討しているとしましょう（住宅を購入するとき、土地の価格には消費税は課税されませんが建物の価格には課税されます）。

同じクラスの物件を購入するのであれば、一見すると、増税前に駆け込みで購入したほうが増える税金分だけ誰にとっても得になるように思えますが、実は増税後まで待つという選択をしたほうが得だと考える人もいます。

増税後まで待つ人の行動はどのような理由で合理的であると考えられるのかを説明しなさい。その際に、需要曲線と供給曲線の図を最低でも一つは用いること。